

Typst によるレポート作成

Typst 基本文法

Rai

2024 年 2 月 5 日

1. 見出し 1

1.1. 見出し 2

1.1.1. 見出し 3

1.1.1.1. 見出し 4

1.1.1.1.1. 見出し 5

2. マークアップ

2.1. コメントアウト

2.2. 段落

段落 1

ここは段落 1 です

段落 2

ここは段落 2 です

2.3. 強調

強調

Italic 斜体（デフォルトだと、日本語フォントだと斜体にならない）

2.4. 箇条書き

- ・ 箇条書き 1
- ・ 箇条書き 2
 - ・ 箇条書き 2-1
 - ・ 箇条書き 2-2

2.5. 番号付き箇条書き

1. 自動番号付きリスト 1
2. 自動番号付きリスト 2
 1. 自動番号付きリスト 2-1
 2. 自動番号付きリスト 2-2

2. 手動番号付きリスト 1
3. 手動番号付きリスト 2
4. 手動番号付きリスト 3

2.6. 定義リスト

Typst 組版システム。Typst は、LaTeX と同等の機能性を持ちながら、低い学習コストで利用できるよう設計された、新進気鋭の Rust 製組版システムである。

LaTeX 組版システム

Markdown 軽量マークアップ言語

2.7. コードブロック

インラインコード: `hello_world.rs`

ハイライト付きインラインコード: `let x = 1;`

コードブロック:

```
fn main() {  
    println!("Hello, world!");  
}
```

2.8. 数式

インライン数式: $x^2 + y^2 = z^2$

数式ブロック:

$$\forall \varepsilon > 0, \exists \delta > 0 \text{ s.t. } \forall x \in \mathbb{R}, |x - a| < \delta \Rightarrow |f(x) - f(a)| < \varepsilon$$

3. スクリプト

3.1. 変数